

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学輸血・移植免疫学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2023年 9月

福島県立医科大学医学部輸血・移植免疫学講座 池田和彦

■ 研究課題名

末梢血幹細胞採取におけるイオン化カルシウム値と総カルシウム濃度の実態調査

■ 研究期間

2023年9月～2024年5月

■ 研究の目的・意義

造血幹細胞移植は、造血器悪性腫瘍などの難病に対して治癒を期待する治療法です。移植に用いる造血幹細胞は、骨髄や臍帯血から採取されることもありますが、末梢血から採取する場合があります。これをアフェレーシスといいます。アフェレーシスの合併症の一つに、低カルシウム血症があります。

本研究では、アフェレーシス中のカルシウムの濃度と、低カルシウム症状との関連性を検討して、アフェレーシスの安全性を高めることを目的としています。

■ 研究対象となる方

2017年1月1日から2023年5月31日までに当院でアフェレーシスを行った、全ての方が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から年齢、アフェレーシスに関連する記録、アフェレーシス中のカルシウム濃度、アフェレーシス中に出現した副作用と考えられる症状、などの項目についてデータを収集します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2023年10月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学輸血・移植免疫学講座であり、研究責任者は福島県立医科大学輸血・移植免疫学講座 池田和彦です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学輸血・移植免疫学講座で利用し解析が行われます。

【研究組織】

研究機関名	所属	研究責任者	役割・責任
福島県立医科大学	輸血・移植 免疫学講座	池田 和彦	研究の統括

■ 試料・情報の提供について

当院での診療情報は他施設には提供しません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部輸血・移植免疫学講座 担当：池田和彦

電話：024-547-1536 FAX：024-549-3126

e-mail：yuketsu@fmu.ac.jp

■ 試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先

試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている

作成日：2023年 6月1日（第1版）

場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学附属病院小児腫瘍内科 担当：工藤新吾

電話：024-547-1536 FAX：024-549-3126

e-mail：yuketsu@fmu.ac.jp